

ヒメジャコ放流追跡調査 (佐敷中城漁協中城支所)

③ 施設 6801

施設の記号

新里勝也

1. 目的

昭和62年から放流実施されている中城地区のヒメジャコの現況を調査し、今後の検討材料に資することを目的とし実施した。

2. 日 程

平成4年4月18日、大潮干潮時。

(上項) ③ 施設 1801

3. 場 所

中城村浜地先 (施設の記号)

(新里 (180) ③ 施設 1801) 露天

4. 方 法

昭和62年から放流された数ヵ所を回り、写真撮影、カウンターによる歩留まりの計数、ノギスによる殻径（殻穴径）の測定を行った。

(施設 1801 1802 1803 1804)

5. 放流実績

1987. 4. 27	10,000コ (平均殻長4mm)	埋込 (ドライバー)	参加者 65人
1987. 6. 12	5,000コ (平均殻長4mm)	埋込 (ドライバー)	参加者 43人
1988. 4. 19	5,000コ (平均殻長 mm)	埋込 (ドライバー)	参加者 25人
1988. 5. 17	12,000コ (平均殻長 mm)	埋込 (ドライバー)	参加者 30人
1989. 5. 18	10,100コ (平均殻長 6mm)	埋込 (ドリル、転石)	参加者 30人
1992. 4. 18	10,100コ (平均殻長 9mm)	埋込 (ドリル、ドライバー)	参加者 39人

6. 結 果

1989放流 ①

計50コ生残

殻穴長 平均 91.0 mm

(92、89、101、97、98、99、88、99、91、98、85、84、91、83、79、88、88、98、88、83)

1989放流 ②

計8コ生残

1989 放流 ③

計 70 台生残

1989 放流 ④

計 49 台生残

1987 放流 ⑥ (No. 2)

計 22 台生残

1987 放流 ⑥ (No. 3)

計 11 台生残

殻穴長 平均 81.5 mm

(66、97、96、98、94、83、56、90、61、83、72)

1987 放流 ⑦ (No. 1)

計 22 台生残

天然物 (1987 放流 ⑥ (No. 2) 付近)

31.4 mm

1989 放流 ⑧

計 6 台生残

殻穴長 平均 85.8 mm

(98、94、73、92、92、66)

監査員 桑原

